

・更新講習修了確認申請の手続き（第31条関係、第25号様式）

(1) 申請書類の経由

- ① 市町村立学校（幼稚園）に勤務する教員の場合
所属の学校長から市町村教育委員会を経由して、県教育委員会に申請。
本人 → 所属長 → 市町村教育委員会 → 県教育委員会（義務教育課）
- ② 県立学校に勤務する教員の場合
所属の学校長を経由して、県教育委員会に申請。
本人 → 所属長 → 県教育委員会（義務教育課）
- ③ 国立大学法人附属小学校、中学校、特別支援学校及び学校法人の設置する幼稚園、小学校、中学校、高等学校に勤務する職員の場合
所属の学校長を経由して、県教育委員会に申請。
本人 → 所属長 → 県教育委員会（義務教育課）
- ④ 市町村教育委員会に勤務する職員の場合
所属長から教育委員会を経由して県教育委員会に申請。
本人 → 市町村教育委員会 → 県教育委員会（義務教育課）
- ⑤ 県教育委員会に勤務する職員の場合
所属の学校長を経由して、県教育委員会に申請。
本人 → 所属長 → 県教育委員会（義務教育課）
- ⑥ 現職教員ではなく、個人の場合
県教育委員会へ直接申請。
本人 → 県教育委員会（義務教育課）

(2) 受付期間

修了確認期限の2年2か月前～修了確認期限の2か月前まで

(3) 必要書類（4以外は原本を提出する）

- ① 8の封筒に貼付する切手について
所属（学校等）と教育委員会との間で郵送以外の手段が利用できる場合は、切手の貼付は不要。（切手を貼らずに宛先を記入した封筒を添付する。）

	必要書類	該当者	備 考
1	更新講習修了確認申請書 （第25号様式）	全 員	記入例参照
2	福島県収入証紙（3,300円）	全 員	1の上部余白に横一列に貼付のこと（消印不要）
3	免許状更新講習修了（履修）証明書	全 員	講習開設者が発行する免許状更新講習修了証明書又は履修証明書 （必修領域12時間、選択領域18時間）
4	普通免許状・特別免許状の写し	全 員	保有する全ての普通免許状及び特別免許状を、A4の紙にコピーすること
5	教育職員免許状授与証明書	4を添付することができない者	保有する普通免許状及び特別免許状のうち、4を添付できない免許状について全て必要
6	修了確認期限延期証明書	修了確認期限を延期している者	
7	戸籍抄本	全 員	3か月以内に発行されたもの ※姓名・本籍地の異動月日及び異動内容が記載されたもの
8	証明書の送付用の封筒	全 員	角形2号封筒に宛先（現職の場合、個人名ではなく、校長等所属長名）を記入し、原則、返信用切手（120円）を貼付すること

・更新講習修了確認申請書（第25号様式）【記入例】

第25号様式（第31条関係）

この様式は、旧免許状所持者用予備講習を一部でも受講した場合は、免除申請（第28号様式）になるので注意すること

更新講習修了確認申請書



収入証紙は横一列に貼付する
(枚数が多い場合は、下部余白に貼付すること)

平成〇年〇月〇日

福島県教育委員会 様

本住所（ふりがな）氏名 籍地 福島県 福島県〇〇市〇〇町〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 昭和平成〇年〇月〇日 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 勤務（予定）校又は勤務機関名 福島県〇〇市立〇〇小学校 教諭



教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律附則第2条第2項及び教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令附則第9条第1項の規則により、下記のとおり免許状更新講習の課程を修了したことについての確認を申請します。

所有する免許状のすべてについて記入し、免許状の写し（又は授与証明書の原本）を添付すること
上進前の免許についても記入し、免許状の写し等を添付する

1 有する免許状

種類	番号	授与年月日	授与権者	免許状に記載の氏名	免許状に記載の本籍地
小学校教諭1種免許状	平〇小一普第〇〇号	平成〇年〇月〇日	福島県	〇〇 〇〇	福島県
中学校教諭1種免許状	平〇中一普第〇〇号	平成〇年〇月〇日	福島県	〇〇 〇〇	福島県
高等学校教諭1種免許状	平〇高一普第〇〇号	平成〇年〇月〇日	福島県	〇〇 〇〇	福島県

大学等が発行する証明書の「履修認定年月日」を記入する

2 修了し、又は履修した免許状更新講習

事項	開設者	修了（履修）年月日	対象免許種
教諭についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校の内外における連携協力についての理解に関する事項	〇〇大学	〇年 〇月 〇日	/
教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項	〇〇大学	〇年 〇月 〇日 〇年 〇月 〇日 〇年 〇月 〇日	教・養・栄 教・養・栄 教・養・栄

備考

- 「勤務（予定）校又は勤務機関」及び「職名」欄は、記入できない場合は空欄
- 記入欄が不足する場合は、枠を追加して記入し、又は別紙に必要事項を記入
- 2の「対象免許種」欄は、教諭（幼稚園、小学校、中学校、高等学校又は特許状に対応する講習の場合は「教」を、養護教諭免許状に対応する講習の場合は「栄」を〇印で囲むこと（複数ある場合は該当で囲むこと。）。
- 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とし、縦長にして用いること。

大学等が発行する証明書に記載されている内容をそのまま記入する